

にこにこ写真館

～子育て支援センターでの様子を掲載します。～

ままごとコーナーに手作りおもちゃが加わりました。長年、F先生が欲しかったものをS先生が形にしてくれました。子どもたちが想像力を膨らませ、何かに見立てて遊んでくれるかなあと思うと、なんだかワクワクしてきます！子どもたちの楽しい発想を見逃さないようにしていきたいですね～♪



ウシさんとオオカミくん。ご飯の時間です。さてさて、何を食べているのかな～？



さっそく、Yちゃんがお弁当作りです。

「おべんとう できた！」と満足そうなYちゃん。Yちゃんは、お母さんに「おいしそうに出来たね～」と言ってもらい大満足♡

でも、F先生がカメラを向けたからこの表情・・・恥ずかしくなってしまったのです。もちろん、このあと、笑顔になったのですが、カメラを向けるのはやめておきました...

ままごとコーナーの1コマ。チェーンの形状から、麺に見立てることが多いと思いますが、その色から『カレーライス』と言ったり『たまごやき』と教えてくれたりする子もいます。「えー！？見えないわー！」と言ってしまふ方もいるかもしれませんが、子どもの発想を受け取る、大人側の力も育てていきたいですね...

大人が「これ、なあに？何を作ったの？」と、1つ1つ子どもに聞くよりも、子どもの「おべんとう できた！」を認めるような言葉を選びたいですね。些細なことですが、言葉かけ1つで子どもたちの遊びが続かなくなってしまいます。大人が遊びを決めつけてしまう言葉は控えましょう。また、逆に、子どもが「みてー！」と言っている（視線を送っている）時に、応えないのも子どもの遊びが続かない原因の1つです。子どもたちが遊んでいる時の言葉かけ、視線、表情など、一緒に考えていきましょう。



味覚の秋です！

魚や野菜・果物がおいしい「味覚の秋」を迎えました。旬の物を食べて、風邪などの病気にかからない、強い体を作りましょう。

○魚を食べよう！

イワシ・サケ・サバ・サンマなどがおいしい時季ですが、それらにはDHAやEPAが豊富に含まれていて、脳の活性化などにも効果的です。



○きのこを食べよう！

椎茸・しめじ・エリンギ・舞茸など、種類がたくさんありますが、どれも食物繊維が豊富で、ビタミンB類、D類やミネラル、種類によってはカリウムも多く、塩分の過剰摂取を抑えて、便秘や生活習慣予防にもなります。低カロリーで栄養たっぷり、焼いても炒めても煮てもおいしいですね。



★薄着で過ごそう★

暑さも落ち着き、朝晩が涼しくなってくると、つい厚着にしていまいがちです。風邪をひかせないように・・・と考えてのことだと思いますが、日中に体を動かして遊ぶと汗をかき、それが冷えるとかえって風邪を引いてしまいます。綿100%の肌着は、服との間に空気の層を作り、温かさを外に逃さないで保温保湿に優れています。そういったものも上手に取り入れていけるといいですね。子どもの活動量にもよりますが、肌着を含めて2～3枚の服で上手に調節していきましょう。



操南子育て支援センター利用について

改めて確認をお願いします

- 南園庭を使用する時は、保護者の方が門の開閉するようにしてください。お子さまが開閉すると手を挟むなどして危険ですので、ご協力をお願いします。
- 保育園内・子育て支援センター内で感染症が流行することがあります。子育て支援センターを利用する際は保護者の判断をお願いします。熱が37.5℃以上ある場合や風邪の症状がある場合は利用をお控えいただきますようご協力をお願いします。
- 支援センターを利用する時は手洗い、アルコール消毒をしてから遊ぶようにしてください。また、感染症予防のため、保護者の方はマスクの着用にご協力をお願いします。併せて来園時には検温のご協力もお願いします。
- 子育て支援センター内は換気のため常時窓が開いています。気温に応じて、衣服調節を各自でお願いします。
- 農業用道路は**時速 30km以下で走行し、宮道前の一**旦停止を守りましょう。(詳しくは令和4年度案内版をご確認ください。)
- ※ルールを必ずお守りください。お互いに気持ちよく利用するためです。よろしくお願いいたします。**
- その他、子育て支援センター利用について不明な点がある場合は、職員までお問い合わせください。**